

音無城跡・下畑地内田遺跡

事業名 一般国道56号津島道路建設
 委託者 愛媛県(事業主体：国土交通省四国地方整備局
 大洲河川国道事務所)
 調査主体 (公財)愛媛県埋蔵文化財センター
 調査場所 宇和島市津島町上畑地・下畑地
 調査期間 令和5年5月～10月
 調査面積 音無城跡：2,800㎡・下畑地内田遺跡：2,140㎡



音無城跡

津島殿の属城にして國松土佐守俊次居る其裔藤五郎上畑地の庄屋となり伊達領に至り下村に移住し後高田村の庄屋となり三寶寺殿の墳廟を守り石丸伊左衛門の次男藤兵衛を養ふ。

久保盛丸著 神津 陽監修・解説 2014『復刻版 南豫史』創風社出版
 ※津島殿・天ヶ森城主 越智氏(越前守通教・安芸守通繁・弥三郎通顕)



下畑地内田遺跡の年代										音無城跡の年代													
旧石器時代	縄文時代					弥生時代			古墳時代		古代			中世		近世	近代						
後期 旧石器時代	草創期	早期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	南北朝時代	室町時代	安土桃山時代	江戸時代	明治時代	大正時代	昭和時代	
	16,000 年前					2,800 年前			1,700 年前		1,300 年前		800 年前			400 年前		150 年前					

下畑地内田遺跡

検出遺構 掘立柱建物：6棟、柵列：8条、井戸：1基、
溝：2条、土坑5基、柱穴・小穴387基

出土遺物 陶磁器(青磁・白磁)、瓦器、東播系須恵器鉢、
土師器(皿・坏)、土師質土器(土鍋・土釜)、
木製井戸側(隅柱・縦板・横棧)等

⇒12~14世紀頃の集落遺跡



遺跡遠景 (北東上空より)



遺構掘削作業



SE1 井戸側内木製品出土状況



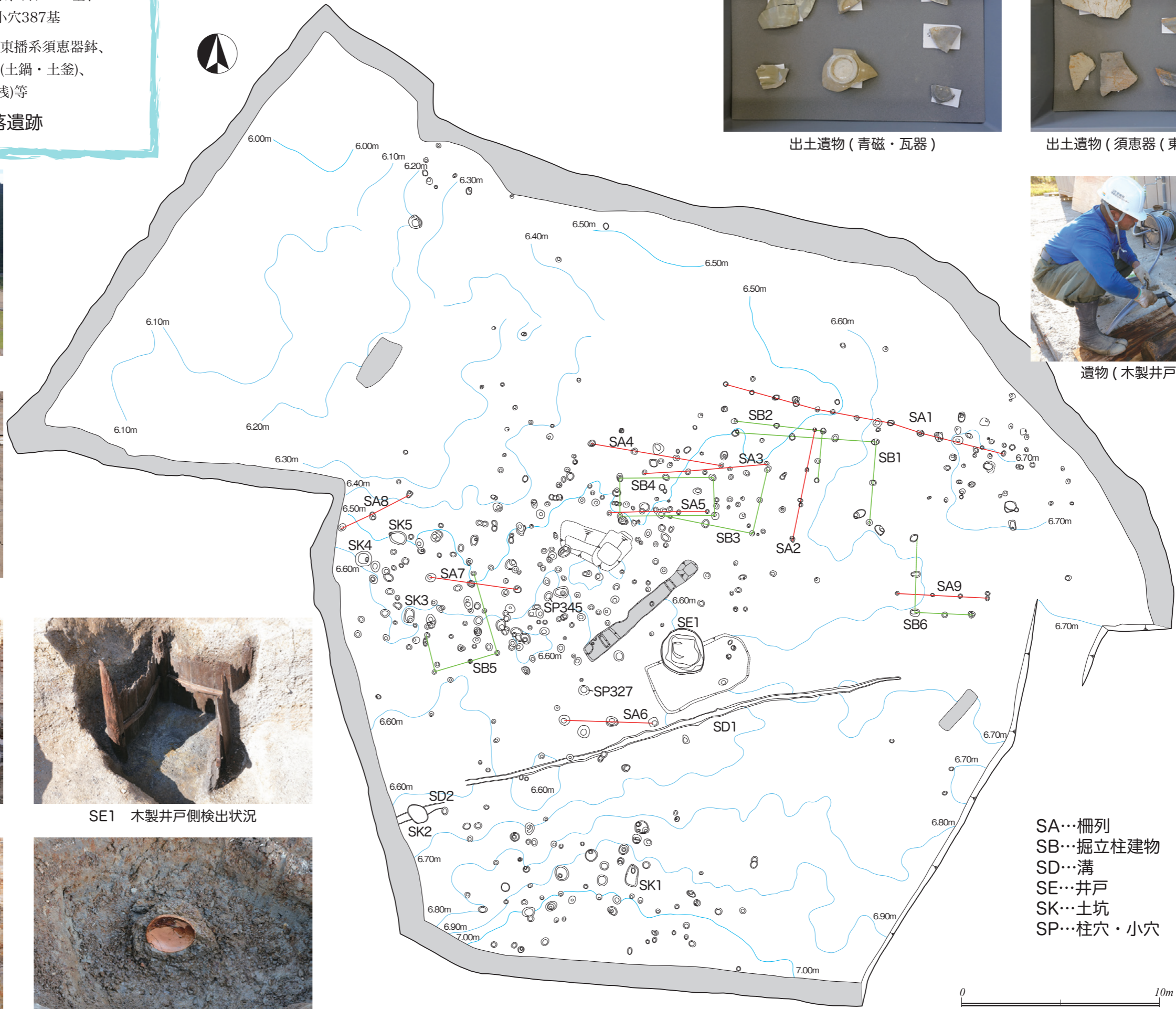
SE1 木製井戸側検出状況



SP327 青磁碗出土状況



SP345 土師器皿出土状況



出土遺物 (青磁・瓦器)



出土遺物 (須恵器 (東播系須恵器など))



遺物 (木製井戸側) 洗浄作業

SA…柵列
SB…掘立柱建物
SD…溝
SE…井戸
SK…土坑
SP…柱穴・小穴